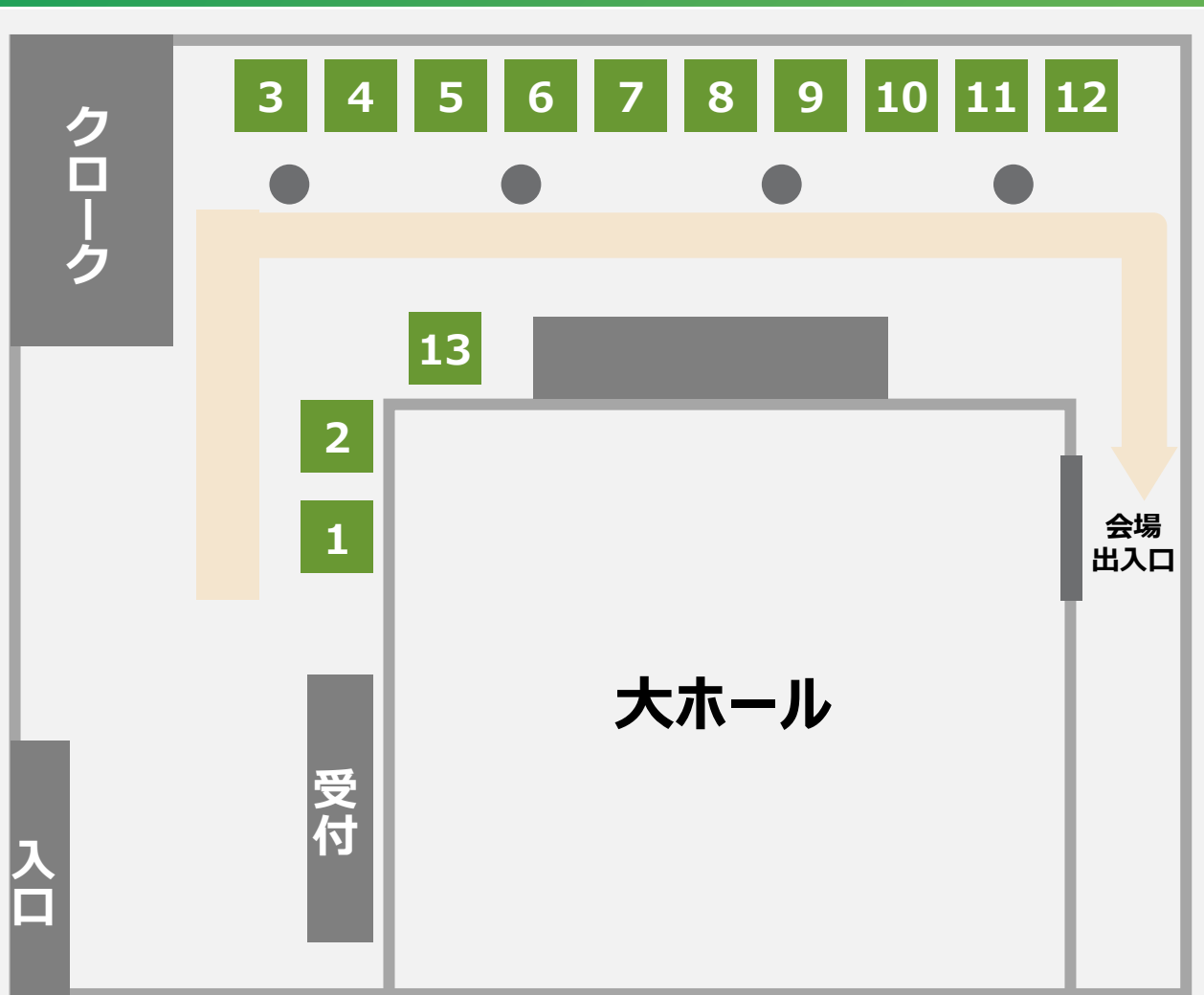


展示のご紹介

スペース : サポートホール高松3階 大ホール入口付近

展示時間 : 10月2日 12:30-18:30



■ AI最先端技術

- 1 貿易変動による損益インパクトの算出を迅速化
- 2 「Fujitsu AI Auto Presentation」と「Microsoft Copilot」で実現するAI Agentic World
- 3 富士通の"サステナ情報開示ノウハウ"と"AI活用知見"によるサステナ情報開示支援サービス
- 4 特化型AIエージェント活用による保全業務の効率化
- 5 データ x AI による製造業のイノベーション
- 6 人間の持っている本来の能力(知力)を引き出すIoT体幹トレーニングマシン「HiTRESX」 (Powered by Uvance)

■ 地域課題解決

- 7 災害に強い都市を支える、スマート情報連携津波災害から地域を守る「水門遠隔制御システム (クラウド版)」
- 8 富士通が目指す203X年の宇宙～持続可能な宇宙社会の実現～
- 9 地域の課題解決に向けた共創

■ 経営課題解決

- 10 12万人のデータドリブン経営！社内実践知をお客様へ
- 11 サプライヤーとの共創で実現する企業成長と持続可能な調達DX

■ コミュニティ

- 12 イベントへの来場者情報を一元管理！イベント管理システムQ-PASS
- 13 Fujitsuユーザーコミュニティ部会紹介

1 貿易変動による損益インパクトの算出を迅速化

グローバルサプライチェーンの損益インパクトを迅速に算出し、最適な意思決定を支援する事例・デモをご紹介します。社内外データの統合とAIエージェント活用により、リスク分析と意思決定を加速し、サプライチェーンのレジリエンスを強化。利益・原価構造の可視化や価格・オペレーション変更のシミュレーションを通じて、突発的な外部環境変化に対応した事業継続と収益最大化を支援します。

2 「Fujitsu AI Auto Presentation」と「Microsoft Copilot」で実現するAI Agentic World

マルチ言語でアバターがプレゼンテーションしてくれる「Fujitsu AI Auto Presentation」と、その作成をAIがアシストする「Microsoft Copilot」のコラボレーション。皆さんの身近に利用いただけるAI Agent活用例を実感いただけます。展示では「Microsoft 365 Copilot」も体験いただけます。

3 富士通の"サステナ情報開示ノウハウ"と"AI活用知見"によるサステナ情報開示支援サービス

富士通のサステナ情報開示に関するノウハウ※と、AI活用に関する知見により、お客様のサステナ情報開示戦略の策定を包括的に支援するSaaSサービスです。ESG評価機関の評価に繋がる開示を促進し、企業の中長期的な成長性をステークホルダーにアピールすることを支援。株価の上昇を含めた企業価値向上サイクルの加速に寄与します。

4 特化型AIエージェント活用による保全業務の効率化

大量の設備を管理・点検されているお客様向けに、特化型AIエージェントを活用した保全業務の効率化・省人化をご体感いただけるデモンストレーションです。AIエージェントは、過去の点検データや社内の手順書などを活用し、点検スケジュールの作成から保修要否の判定、保修対応スケジュールの立案までを支援します。これにより、作業負荷の軽減と業務品質の向上を実現します。

5 データ x AI による製造業のイノベーション

AIをものづくり全体の優秀なアシスタントとして活用し、人がより価値の高い仕事に集中することで、製品の企画から販売、保守に至るまでの一連の流れを最適化します。

6 人間の持っている本来の能力(力加)を引き出すIoT体幹トレーニングマシン「HiTREX」(Powered by Uvance)

HiTREXは、独自設計のトレーニングマシンに、富士通が開発した世界初の体操競技採点支援システムと同じ骨格認識AI技術を搭載し測定結果を可視化。誰でも、簡単、確実に「インナーマッスル」を鍛えることができるマシンを体験頂けます。

展示内容：地域/経営/コミュニティ

7-1 災害に強い都市を支える、スマート情報連携

現場隊員の迅速な指令受信と活動支援を可能にするスマートフォンを活用した「情報統合共有システム」と、災害時の情報収集・一元化・可視化を通じて意思決定を促す「災害情報共有システム」をご紹介します。

7-2 津波災害から地域を守る「水門遠隔制御システム（クラウド版）」

近年、激甚化・頻発化する豪雨による水災害や多発する地震の影響による津波災害の発生時に遠隔操作により水門・陸閘等を安全かつ迅速・確実に閉鎖することを可能とする「水門遠隔制御システム（クラウド版）」をご紹介します。

8 富士通が目指す203X年の宇宙 ～持続可能な宇宙社会の実現～

近年、マーケットが急拡大し、新しいフロンティアとして注目されている宇宙ビジネス。その中で、富士通がこれまで活動してきた宇宙事業と将来に向けた構想をご紹介します。是非とも、一緒に新しいマーケットに挑戦していきましょう！

9 地域の課題解決に向けた共創

環境や交通分野における社会課題を起点に、自治体、官公庁、民間企業、市民など様々なステークホルダーを巻き込みながら取り組んでいる川崎市での事業創出活動についてをご紹介します。

10 12万人のデータドリブン経営！社内実践知をお客様へ

富士通では、業務とITの標準化から得られる質の高いデータとAIを組み合わせたデータ駆動型経営への変革を進めています。試行錯誤を含めたグローバルなデータ利活用の実践知を元に、お客様のデータ利活用高度化に向けたアプローチ方法をご紹介します。

11 サプライヤーとの共創で実現する企業成長と持続可能な調達DX

調達業務の属人化・アナログ作業から脱却し、調達情報とサステナビリティデータを一元管理。業務効率化・透明性向上とともに、企業成長と持続可能性の両立を実現します。

12 イベントへの来場者情報を一元管理！イベント管理システムQ-PASS

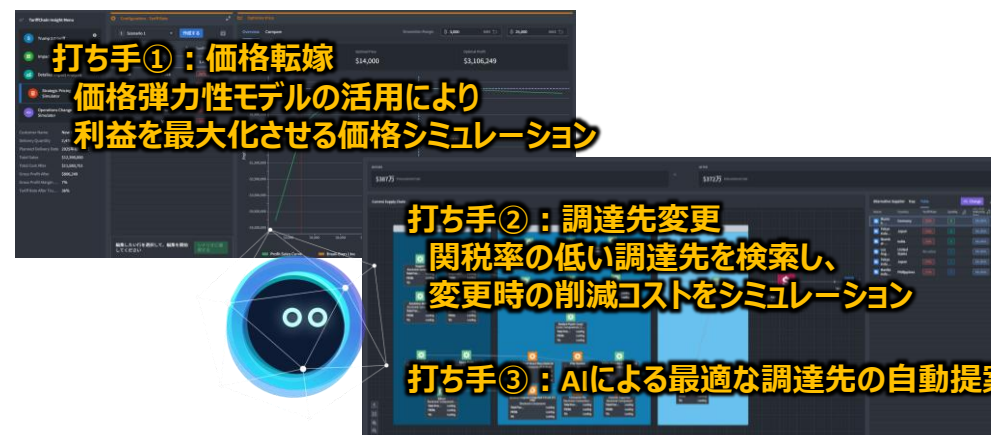
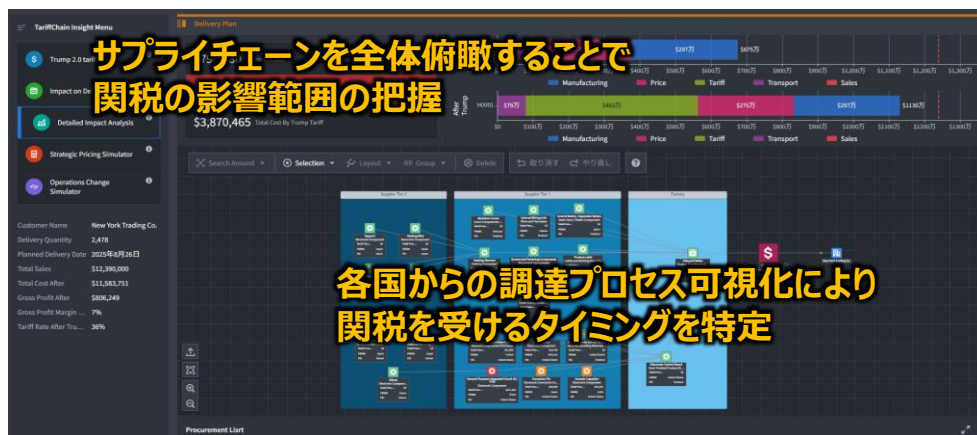
大規模な展示会から社員総会まで、あらゆるイベントの来場者管理が可能。申込フォームを作成し、登録者に対して自動で配布されるQRコードを読み取ることで、スムーズな受付とリアルタイムでの来場状況確認が可能になります。（本イベントにおいてもご導入いただいております）

13 Fujitsuユーザーコミュニティ部会紹介

部会は約3か月ごとに知見共有・情報交換を行うために全体ミーティングを開催。また、日常的な相談や参加者同士のディスカッション、お知らせなど行うオンラインツールも活用し、会員のエンゲージメント向上を行っています。現在、AI部会・イノベーション部会・人事部会・物流部会・企業経営部会の5つの施策を開始しています。今後、サステナブル部会・DE&I部会・航空宇宙部会・若手コミュニティの4つの施策を新たに開始予定です。

① 貿易変動による損益インパクトの算出を迅速化

- グローバルサプライチェーンデータを全体俯瞰することで、**関税変動の影響エリア／製品／調達先の把握**
- 関税変動のシナリオを加味したシミュレーションで、**利益率を最大化する販売価格／調達先の決定**



② 「Fujitsu AI Auto Presentation」と「Microsoft Copilot」で実現するAI Agentic World

Fujitsu AI Auto Presentation

経営者や営業、技術者など、特定領域のナレッジを持つ人の代わりとなって、ユーザーからの質問や相談への回答も行うプレゼンテーションエージェント。Microsoft 365 Copilotとの連携でユーザーの指示通りに動画を生成します。



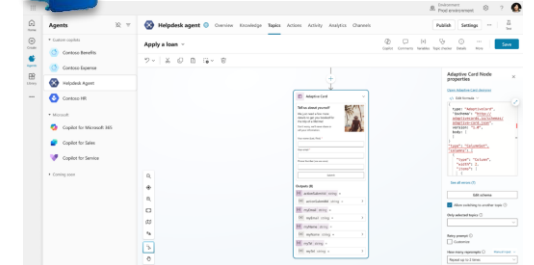
展示では、Fujitsu AI Auto Presentationの他、Microsoft 365 CopilotやCopilot StudioでのAgent作成もMicrosoftのExpertがご案内します。

Presented by Microsoft Expert

Microsoft 365 Copilot



Copilot Studio



- ✓ 膨大な非財務開示要求を一目で整理！ 評価機関対応も、競合分析もスマートに実現！
- ✓ 富士通ナレッジによりお客様のESG評価・企業価値向上に繋がる開示意思決定をサポート！



開示項目選定支援

- ✓ フレームワークや評価機関における要求開示項目をテーマと指標の単位でまとめて表示
- ✓ 指標内容の解説も確認でき、簡単に開示項目を選定可能
- ✓ 次年度の対応項目を選ぶための優先度を入力・確認可能



ベンチマーク他社開示参照

- ✓ ベンチマークしたい他社を設定すると、それらのベンチマーク他社の当該指標開示有無を一目で確認可能
- ✓ フレームワークや評価機関それぞれにおける指標単位で、自由に設定した他社の開示内容を1クリックで確認



④特化型AIエージェント活用による保全業務の効率化



解決する課題

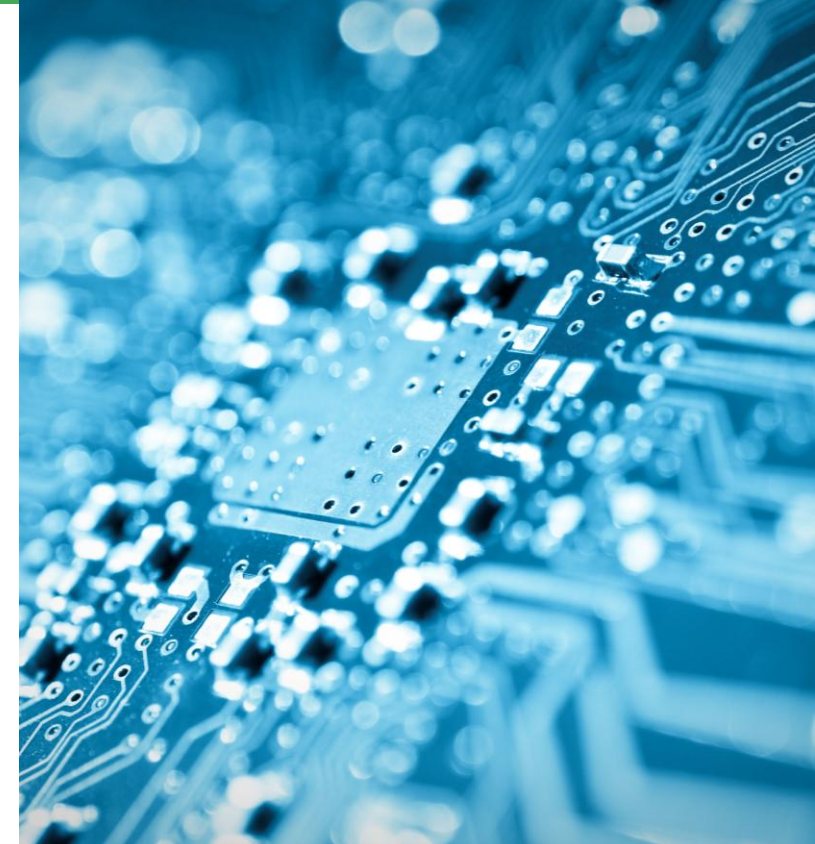
増大する保全業務負荷への対応

設備を多数管理・点検されているお客様が直面する「保全業務の人手不足」と「作業負荷の増大」という社会課題に対し、業務効率化と省人化が求められています。

解決へのアプローチ

AIエージェントによる保全業務の変革

世界最先端のデータ基盤「Fujitsu Data Intelligence PaaS」を活用し、認定エンジニアのテクニカルコンサルカで、データ自動収集・可視化と高い生産性を実現します。特化型AIエージェントが、保全業務の迅速な意思決定を強力に支援します。



期待効果

業務品質の大幅向上と均質化：

データとAIによる判断支援で、熟練度に依存しない高水準な点検・保全を実現します。

保全業務の大幅な効率化・省力化：

画像解析やAIエージェントによる業務自動化で、点検工数や書類作成・管理の負担を削減します。

人手不足の解消と生産性の向上：

AI活用により、限られた人員でより多くの業務を円滑に遂行できるようになります。

⑤ データドリブン×デジタルツインによる製造業の未来

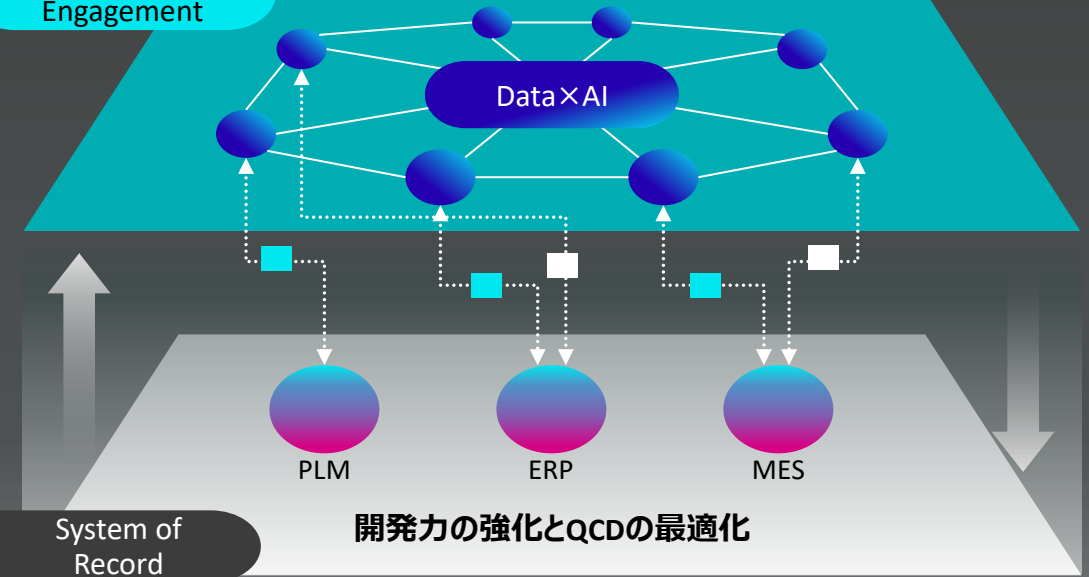
ECMとSCMの融合や、市場変化に対応した安定操業と価値創出は、これからのビジネス競争において不可欠です。富士通は、最先端のデータとAIの技術を駆使し、この変革をリードします。

データドリブン
イノベーション

業務オペレーション最
適化

市場競争力の強化と顧客価値の最大化

System of
Engagement




PLM (Product Lifecycle Management)
ERP (Enterprise Resource Planning)
MES (Manufacturing Execution System)

⑥ 人間の持っている本来の能力(チカラ)を引き出す


IoT体幹トレーニングマシン「HiTREX」(Powered by Uvance)

独自設計のトレーニングマシンにICTを活用することで、


誰でも確実にインナーマッスルの動きを改善・向上させることができるトレーニングマシン。




股関節と腕の動きを測定しています




肩関節	右	〇〇	Aランク
	左	〇〇	
回旋	右	〇〇	Bランク
	左	〇〇	
股関節	右	〇〇	Bランク
	左	〇〇	
姿勢			Aランク



腕をあげる



股関節を開く



身体を捻る

	トレーニング前	トレーニング後
肩関節	右:0° 左:0° (Bランク)	右:0° 左:0° (Aランク)
股関節	100° (Bランク)	120° (Aランク)

FUJITSU ジー・サーチ

動作認識AIエンジン
プラットフォームサービス



Human Motion
Analytics Platform



富士通が開発した世界初の体操競技採点支援システムと同じ骨格認識AI技術を搭載

導入事例:川崎とどろきパーク様

とどろきアリーナトレーニング室にて、Human Motion Analytics Platformを連携したHiTREXを設置いただき、利用者からは「身体が伸びて気持ちがいい」や「目に見えて効果が分かるのがいい」と高い評価をいただいています。



⑦-1 災害時活動管理ソリューション

- 情報統合共有システム：現場隊員の指令受信と活動支援を可能にします。
- 災害情報共有システム：災害時の情報収集・一元化・可視化を通じて迅速な意思決定を支援します。
- 両システムの連携により、現場と警防本部・署所間の情報共有が強化され、災害対応の精度とスピードが向上します。

情報統合共有システム (FMMS)

消防隊員

- ・指令内容の受信
- ・活動状態の登録
- ・医療機関検索
- ・傷病者の情報入力
- ・活動報告
- その他、消火隊の活用も可能

情報連携

消防指令センター



消防指令システム

- ・119番受信、隊編成、出動指令
- ・災害状況の把握

災害情報共有システム (DAMS)

警防本部

- ・災害状況の把握と俯瞰
- ・各機関との即時情報共有
- ・緊急事案のトリアージ
- ・大規模災害時の指令センターの負荷分散 (隊編成・出動指令)
- ・タイムラインによる意思決定支援

災害情報共有システムの主な機能

利用端末	機能名	機能説明
パソコン タブレット (プロジェクト)	① 事案一覧	災害対応の状況を未対応・対応中・完了毎に件数別に表示。緊急度は低・中・高で分類表示。事案詳細では傷病者トリアージ管理機能もあり、重症は赤など色分けし、対応車両と搬送先を表示。
	② 事案登録	事案の緊急度、地点、災害種別、通報内容、覚知時刻、事案グループなど詳細を登録。
	③ 地図	事案内容、災害点を地図上にマッピング。災害状況や事案内容と関連確認。
	④ 車両一覧	車両情報 (最新動態等) を一覧表示。
	⑤ 時系列情報	発災から現在までの経過を時系列で表示。事案一覧に市の体制・消防局の体制・共通連絡事項・被害状況に分類、反映され、重要情報の取りこぼしなくなる。
	⑥ タイムライン	トークチャットで文字や画像などの情報共有を図り、活動中の判断・指示を支援する。活動後の振り返りにも活用できる。
	⑦ 外部情報	設定している外部情報先 (気象庁防災・川の洪水警報・電力会社・ガス会社情報) を表示。
	⑧ 医療機関	名称・医療種別・告示区分・地区より絞込検索が可能。診療可否、空床有無の表示で最適医療機関を見つけ、迅速な搬送活動が可能。
	⑨ 設定	運用モードの変更、権限切替、操作練習、事案グループ名称変更などが可能。

活動指示

署所・災害現場

- ・FMMS,DAMSを活用しリアルタイムで情報共有
- ・現場から活動状況や位置情報を即時送信
- ・指令センターや警防本部が状況を正確に把握

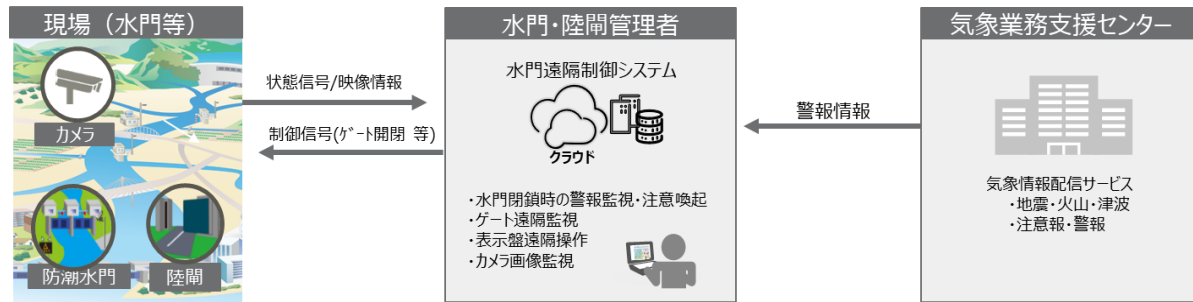
情報連携



⑦-2 水門遠隔制御システム（クラウド版）

遠隔操作により水門・陸閘等を安全かつ迅速・確実に閉鎖することを可能とし、更にクラウド技術により迅速な整備、柔軟なリソースの増減や高度な信頼性等実現することができます。

概要



特長

場所を問わない運用形態

インターネットを介してシステムへアクセスするため任意の場所からシステムの利用・操作が可能です。

セキュアな通信方式を採用

サーバ～現場間の通信はVPN閉域網を使用し、通信電文はHMAC-SHA256方式の暗号化を行い、改ざんやなりすましによる制御・通知を防止します。

自由な回線選択

遠隔制御するための通信回線は現場の状況、利用料金に応じて有線・無線を特定せず、自由に各種回線サービスから選択可能です。

映像監視

現場施設に設置されたWEBカメラを通じて、陸閘や水門の状態や施設の内外の水位状況などをリアルタイムに確認できます。



通信モジュールの提供

電動化済またはこれから電動化する水門/陸閘を監視・制御することができます。富士電機/三菱電機製PLC向けに開発用ライブラリを提供します。既設のPLCをそのまま活用でき、最小限の修正でシステムと連携することができます。

津波・気象警報と連携した自動閉鎖

気象庁の発表する津波・気象警報と連携し、画面操作を介さず自動で一斉自動閉鎖を行うことが可能です。

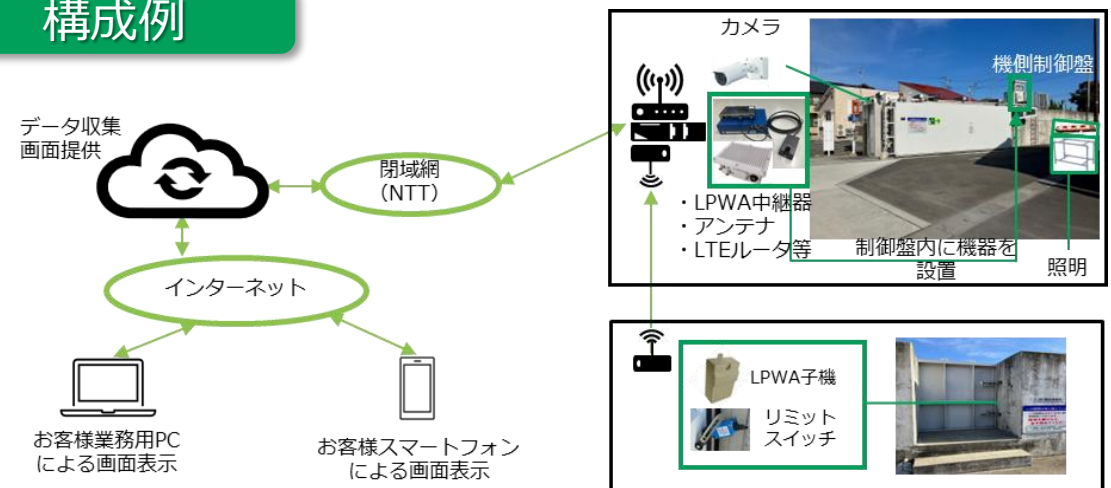
手動陸閘の全閉監視が可能

電動化されていない手動陸閘の全閉状態の監視が可能です。
※電気を引き込みを必要とせず、バッテリーで動作します。

クラウド化のメリット

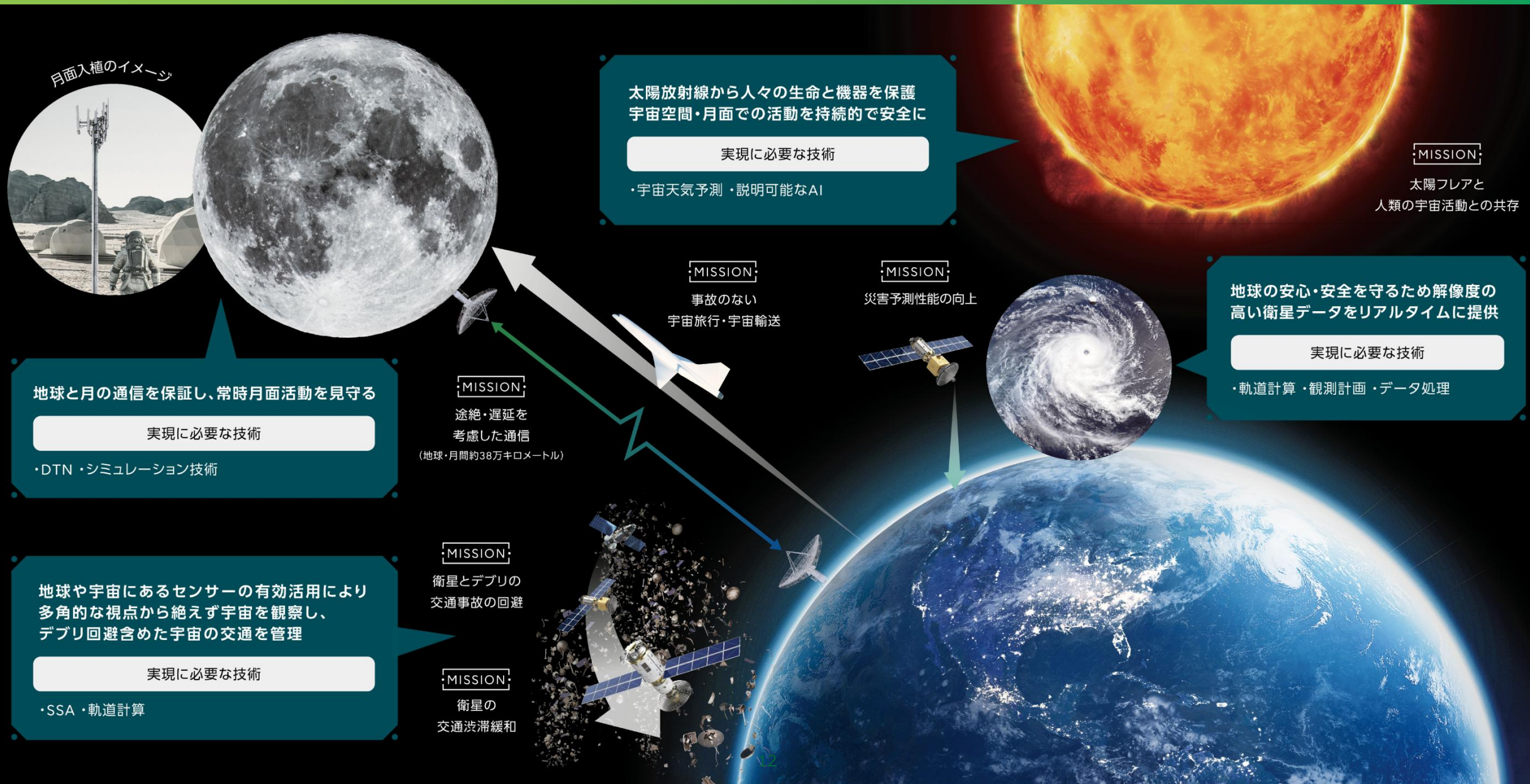
- 災害対策** 国内に点在する災害対策が施されたクラウドベンダーのデータセンターを利用
→ 発災時、役場機能不能・道路寸断による登庁不能でもシステム利用が可能で業務継続を確保
- 負荷軽減** サーバ・ネットワーク等のインフラ設備の保守管理やセキュリティ対策はクラウドベンダ側が対応
→ IT技術、セキュリティなどの専門知識を持つ人材確保が不要（管理・運用に対する労力を軽減）
- 拡張性** 従来のオンプレミスに比べてサーバ・サービスの立ち上げや変更、リソース増減が容易に可能
→ 水管理監視制御ソフト、水位・雨量管理ソフト等のソフトの追加・展開が容易
樋門、排水機場等の管内の周辺施設の監視機能の追加が容易に可能
- 柔軟性** クラウド上に構築したシステムはいつでも・どこからでも、登録ユーザは利用可能
→ 関係各所の職員、水門現場操作員等も遠隔地からのシステム利用が可能
夜間・休日の登庁不可時もシステム利用が可能

構成例



⑧ Sustainable Space for the Future

～富士通が目指す203X年の宇宙～



⑨地域の課題解決に向けた共創

富士通は創業の地である川崎市で社会課題を起点とした事業創出に挑戦しています

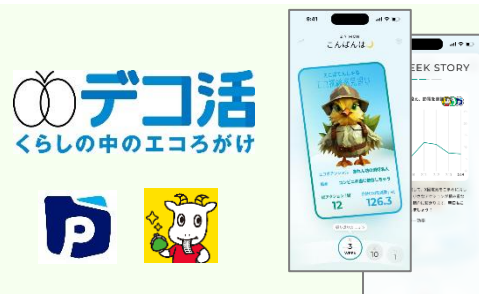
市民の環境行動変容



川崎市 × 市域企業

- ◆ 市民の環境行動への意識向上および行動変容を促すアプリケーションを開発
- ◆ 川崎市環境局と共同で市民向けの展開し実証を推進中

環境省デコ活連携



環境省 × 東芝データ × ANA X

- ◆ 環境省が推進する国民の行動変容を後押しする国民運動「デコ活」に参加
- ◆ ANA X (株)、東芝データ(株)のアプリと連携し個人のCO₂削減量を可視化

サーキュラエコノミー



川崎市 × 川崎フロンターレ

- ◆ 環境省「デコ活」の補助金を活用し川崎市内でのサーキュラエコノミーを企画
- ◆ 川崎フロンターレや市内のリサイクル事業者と連携し持続可能な事業を目指す

再配達削減



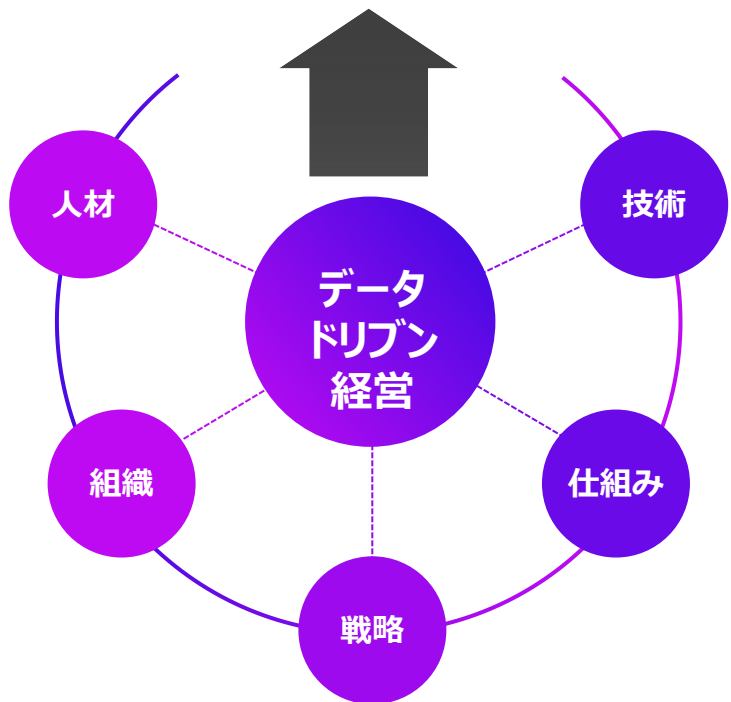
川崎市 × ヤマト運輸

- ◆ 川崎市100周年記念事業とへ参画し共創プロジェクトを実施
- ◆ 川崎市および運輸事業者と連携し宅配ロッカーの利用促進の取組からスタート

川崎だけでなく、様々な地域のパートナー様と共創の輪を広げて参ります

データドリブン経営

戦略・組織・人・仕組み・技術の一連のサイクルで企業のデータ活用を最大化



獲得した重要実践知

Quick Win実践

グローバル標準環境における
全社データ活用

組織・個人の行動変容
組織の自立化

実践Capabilityの蓄積

試行錯誤を通じた
データ活用力

成功事例創出のメカニズム

仕組みやプロセスを、
実践を通じて身につける

浸透メカニズムを構築

現場に根づく仕組みを
構築し、各組織に展開

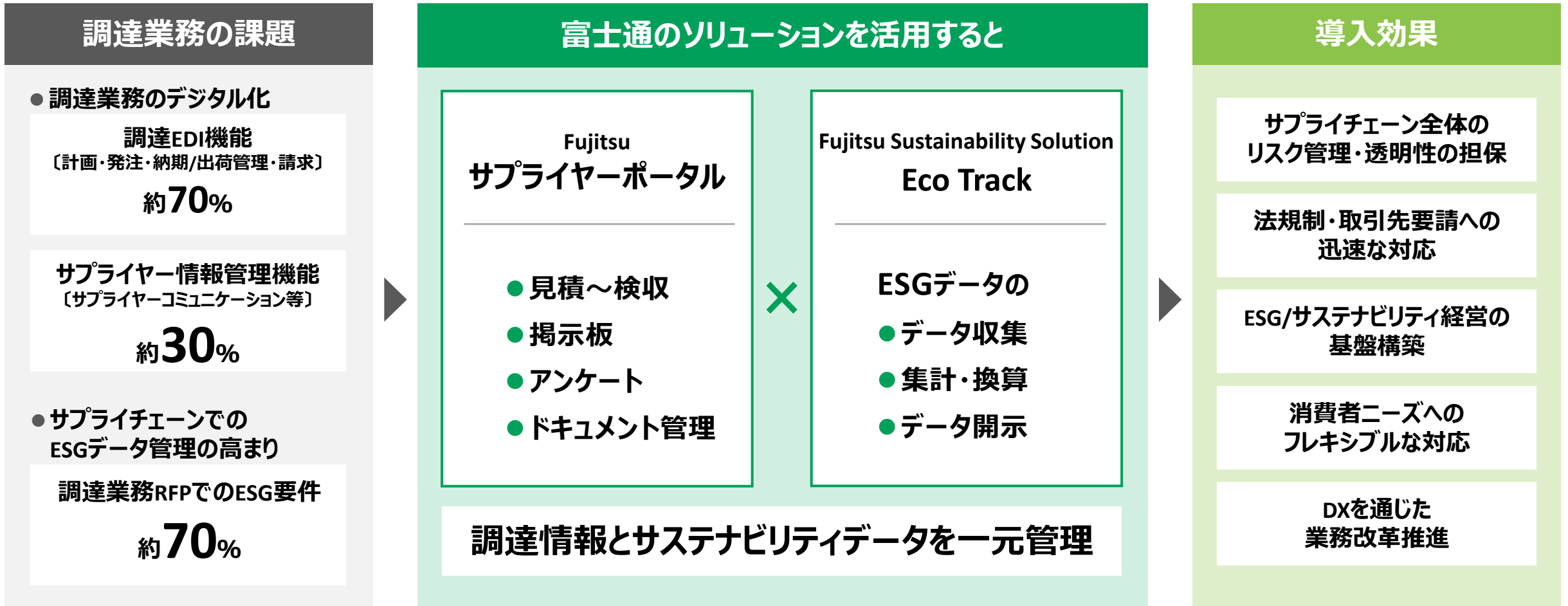
2025年4月時点

利用者 84,000人

ダッシュボード数 680

データカタログ数 916

企業価値の向上に向けた、サプライチェーンの透明性と持続可能な調達を富士通が支援します



サプライチェーン全体で企業成長・持続可能性の両立が可能に

QRコードを使ってイベントの**来場者管理**を効率化!!

大規模な展示会に加えてプライベートショーや見本市、参加者を限定した社内イベントにも対応!

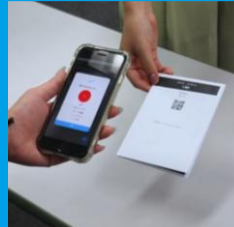
特徴
①



誰でも使いやすい
シンプルなUI

イベント当日に集まる受付スタッフも
15分のレクチャーで操作可能!

特徴
②



スマホアプリでも
ご利用可能

専用のモバイルアプリでQRコードの
読み取りや来場状況確認ができる!

特徴
③



開催まで安心の
サポート体制

専任の担当者がシステムの導入から
当日の受付まで伴走してサポート!

Q-PASS

で変わるイベント運営

- ☑ 入力制限を設定したオリジナルの申込フォームで申込者の **入カストレスを軽減!!**
- ☑ 来場情報をデータベース化して一括メール配信や来場状況の確認の **作業を時短化!!**
- ☑ QRコードを読み取るだけのスムーズな受付で大事なお客様を **待たせない!!**

▼ 様々な業種・イベントで20年以上に渡りご利用いただいております ▼



詳しい内容は
サービスサイトより

[https://guide
.q-pass.jp/](https://guide.q-pass.jp/)

「会員の利益増進、地域および社会の成長・発展」を目的として、活動を行っています

- ◆ 会員のコミュニケーション機会を拡大し、会員同士が繋がり、情報や知見を共有することによる、会員事業への貢献、アライアンスによる価値創出と、地域社会への貢献を実現します。
- ◆ 参加対象は、Fujitsuユーザーコミュニティ会員（経営層・組織長）です。



各領域（部会）における
地域内および地域を越えた
ネットワークの構築



有識者や専門家からの情報
収集、会員間の
討議・意見交換による情報
収集・知見共有



会員企業の取組みや実践事
例の共有、
討議・意見交換を通じた
情報収集・知見共有



継続的な意見交換による
会員ネットワークの強化と
ビジネスへの発展

2025年度より「全国共通施策」の活動を開始しています。ハイクラスなコンテンツの提供による「特別な体験」、集合形式・全国同時配信による「ネットワークキングの強化」、質の高い豊富なコンテンツの提供による「地域格差の解消」、企画工数削減による支部施策への「価値の拡充」と4つの価値提供し、「会員のエンゲージメント向上」を目指します。

プレミアム エクスペリエンス



ハイクラスなコンテンツ提供

ネットワーキング 強化



集合形式・全国同時配信

地域格差の解消



質の高い豊富なコンテンツ

価値の拡充



支部施策へのリソース注力

会員エンゲージメント向上